

としょかん宇治

No. 30

1993年10月1日発行
宇治市中央図書館
〒611宇治市折居台1-1
0774(20)1511

宇治市東宇治図書館
〒611宇治市五ヶ庄三番割36-5
0774(32)2232

小学3年生の団体見学が急増

すでに11校 1,090名が見学



そよかぜ号を見学する南小倉小学校の3年生

平成五年度に入り、小学生の図書館見学が急増しています。六月末までで十一校の一〇九〇名が、中央図書館や移動図書館を見学しました。この数字は昨年度の八校九三九名をはるかにうわまわり、図書館としてはこれまでの最高となっています。

見学したのはいずれも三年生。社会科の副読本「わたしたちの宇治3年」に図書館が紹介されているため、実際に見学して図書館を体験しようと授業の一環として来館されたものです。

対応する図書館はうれしい悲鳴をあげながら準備に必死です。あらかじめ十数項目の質問を出してこられる学校。貸出券をまだ作っていない生徒の申込書を一括して事前に持ってこられる学校。担当される先生の熱心さが伝わってくるだけに、図書館側もそれに応えようと熱が入ります。

小学生のときに図書館利用の方法を体験しておく、将来大きくなってこの土地に住むようになって、気軽にその土地の図書館を利用できるものです。そういった点からも、小学生の図書館見学は貴重な経験であり、受け入れる図書館としても、良い印象を持っていただけるよう努力しています。



文学

ベスト10 (数字は利用回数)

86	90	91	92	92	95	99	101	103	115
遠野殺人事件	女の四季	血族 (F)	ノルウェイの森 F	白い雨	血族 (H)	鐘	キッチン	ノルウェイの森 上	TUGUMI

内田康夫	平岩弓枝	シド・シエルゲン	村上春樹	赤川次郎	シド・シエルゲン	内田康夫	吉本ばなな	村上春樹	吉本ばなな
------	------	----------	------	------	----------	------	-------	------	-------

平成4年度 ('92年4月 ~ '93年3月)

よく読まれた本

昨年度の利用統計がまとまり、

今回は利用回数の多い作品を並べてみました。

「ノルウェイの森」は'88より連続ランキング。

最近、外国でも評判の吉本ばななは20位までに

4作品入り、人気のほどがうかがえます。

27	40	25	25	27	28	33	33	
おむすび育児	匠者かむらた 葉わかれ本	自然科学	主婦症候群	年をとるのには面白い	30からの おしゃれプラン	権力の司祭たち	老いのみち	社会科学

29	29	31	34	44	24	24	25	
かんたん パッチワーク小物	新感覚のLEDK	とっておき らくらく料理	快速家事 Part 2	手ぬいでできる おかあさん子どものおもの	4通関と服がしなやかに	アイルランド博覧会の 速効ソム魔法	足と手 宇宙を語る	ホーキング、 宇宙を語る

25	34	21	22	23	23	32	32	32
寂聴般若心経 生きたるは	こころの処方箋	読むフスリ 16	しりとりに えっせい	一週間てわかる パソコン	どうにもなる相談室	中島うしろの 嫌われる	だから私は	総記

28	29	32	39	42	18	19	19	
江戸城大奥の謎	京伏見歴史の旅	美智子皇后の いのちの旅	宇治市史 6	宇治の歴史と文化	歴史	仙身のじきたり	風はいつこより	宜保愛子 幸せを呼ぶ守護霊

〈絵本〉1位 221回利用



バーンバのプレゼント



児童書

72	73	97	141	122	127	129	138		
紅海のサメ	エルマートのぼうげん	モモ	エルマート 16びきのりゅう	外国の読み物	かぎはあきん	王さまばんざい	ズッコケ 結婚相談所	謎の スゴク海賊島	日本の読み物

26	63	18	19	20	22	23	23	
母に捧げる パラード	愛される理由	芸術	全線全駅飲道の旅	観葉植物の 育て方楽しみ方	ベランダでつくる おいしい果物	ベランダ園芸	これならカンタン 野菜づくり入門	産業

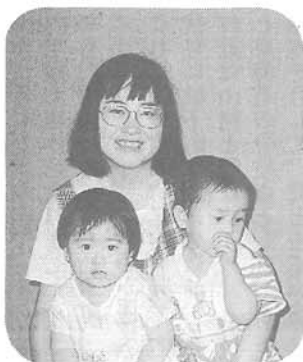
15	15	16	19	24	20	22	24	
3語を話せる英会話 スпой!	天声人語 '91 夏号	英語の学び方	英語を巧みから モノにする方法	あなたの敬語 どうかしら、どうかしら	言語	京都の海釣り	川の流れのように	うつみ宮土理の カナシカシ体操

図書館へようこそ

利用者にインタビュー

第17回

藤井 千佳孝 さん



今回は五月から、移動図書館「そよかぜ号」が巡回を開始しました「三室戸駐車場」に、藤井千佳孝さんをおたずねしました。

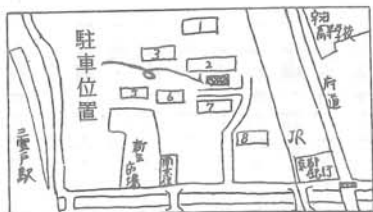
☆そよかぜ号の印象は。古くて汚い本が多いのではと思っていましたが、ピカピカのきれいな本がいっぱいあったのでびっくりしました。また、かたい内容の本ばかりでなく、お料理や洋裁などいろんな本が並んでいるのも意外で嬉しく思いました。

☆どんな本を借りられましたか。子供の絵本です。たくさんあって探しくいなと思っていました。が、子供が自分で選んでくれました。☆近所の声は……

この三室戸団地は、小さな子供がいる人、妊娠中やおとしよりの人も多いので、「近くまで移動図書館が来てくれて助かります。」と聞いています。「一カ月も借りて読ませていただけるので嬉しい。」という人もいました。

☆お気づきの点がありましたら……初めてでしたので、車内のどこにどんな本があるのかわかりにくかったことでしょうか。

「子供たちが大きくなったら、ゆっくり自分の読書を……」とおっしゃる藤井さんは、一歳と二歳のお子さまのお母さまです。



三室戸駐車場は、その後利用者も順調に増え、とくに夏休みには子供たちがたくさん来てくれてたいへん賑わいました。

折々 NEWS



宿題の資料に活用する中、高校生の姿も目立ち、環境問題によせる市民の関心の高さがうかがえる利用状況でした。

六月五日の「世界環境の日」から約二〇日間、「みんなの地球・環境問題がよくわかる本」をテーマに環境問題についての本、約二百冊を集めて図書展示を開催しました。



「みんなの地球」図書展示

図書館協議会委員が 決まりました

図書館協議会とは、図書館法第十四条に基づいて設置され、図書館運営についての要望や意見をのべていただいたり、館長の諮問に応えていただく機関です。任期は二年です。新委員のメンバーは次の方々です。

- 委員長 池本 甫
- 職務代理者 荒岡 興太郎
- 委員 遠藤 恵子
- 川嶋 静子
- 竹中 武彦
- 塚原 桂子
- 前川 桂子

お父さんもお母さんもおはなしかい

「こどもの読書週間」の期間中の五月一日と二日、ジュニタナーではおはなしかいを開きました。「うさこちゃん」のパネルシアターを始め、「へびいちのすけ」のご挨拶など愉快なプログラムです。少し恥ずかしそうに覗き込んでいたお友達も靴をぬいで仲間入り。二日間でおよそ六〇名の参加がありました。

三〇分足らずの間でしたが、お父さんといっしょの折紙も楽しいおはなしかいでした。

郷土のはなし

宿場町・六地藏

豊臣秀吉は、文禄三年（一五九四）に伏見城を築城しますが、その城下に町の建設にも取り組みました。それが伏見町で、その中に六地藏も組み込まれました。現在でも六地藏に紺屋町や柿木町、札ノ辻町などの小字名がありますが、これは伏見町の町名の名残です。伏見に城下町ができる以前、この付近は山村と呼ばれ、京都と奈良と東海道の分岐点として、また巨椋池を介して、淀とを結ぶ港として発達してきた所です。秀吉がこの地を城下町に組み入れたのも水陸交通の要衝であったからでしょう。

ところで、慶長五年（一六〇〇）関ヶ原の合戦で勝利した徳川家康は、慶長八年、江戸に幕府を開きます。そして、政治・経済などの



交通の要所六地藏札の辻

体制整備に着手しますが、その一つとして、交通の面においても同様な取り組みを行ないました。東海道・中山道などの五街道に宿場を設けたり、一里塚を築造したのはその一例です。京・大坂を結ぶ京街道にあたる伏見・六地藏にも宿場が置かれました。六地藏には、問屋場や旅籠・茶屋・高札場などが作られ、宿場町として整備されていきました。元禄十六年（一七〇三）には、馬が三十三匹（伏見は六十七匹）が置かれ、人や荷物の運搬に使われました。ちなみに、伏見から大津までの運賃は、人と荷物両方乗せた場合は百五十五文（約二千九百円）、人のみの場合は百四十六文（約千九百円）でした。江戸時代後期には、それぞれ値上げされます。

明治に入り、運輸・交通の面にも近代化の波が押し寄せてきます。今までかごや馬・牛で運んでいた人や荷物は、自動車や鉄道に代わります。六地藏にもこの影響を受け、宿場町としての機能が、次第に失われていきました。しかし、昨年JR奈良線に六地藏駅が新設されたことや、今後、駅周辺に都市整備の計画があることなど、六地藏は、宇治の北の玄関口として、新たに発展していくことでしょう。

編集後記

◆今号では、よく読まれた本をとりあげてみました。一番利用の多かった「TUGUMI」は十冊ありますが、今も棚に並ぶことは稀なようです。また、昨年度に予約が多かったのは、ダニエル・キイスの本、「スカレット」橋の

◆「ない川」などです。照りつける日差しを感じる事の少ない夏でしたが、図書館は夏休みの始まりと共に若返り、例年通りの暑い暑い日々でした。中でも、コンピューター目録とコピー機は引切り無しの大活躍。少しでもお役に立ちたいと、職員も汗だくの夏でした。

本をかりるには

一利用案内一

- ・市内にお住まいの方、市内に通勤通学されている方などなたでも1人5冊、かりられます。
- ・貸出券は、中央図書館・東宇治図書館・移動図書館の共通券です。

中央図書館・東宇治図書館

- ・貸出期間は、3週間です。
- ・開館時間は、9時～17時です。
- ・休館日は、毎週月曜日・毎月末日 国民の祝日・年末年始 土曜・日曜もあいています。

移動図書館〔そよかぜ号〕

- ・月に市内24カ所を巡回しています。
- ・日時・場所は、毎月1日号の市政だより「そよかぜ号」巡回日程をご覧ください。
- ・次回巡回日に返却して下さい。

中央図書館



東宇治図書館

